

インストラクショナル・デザイン(ID／教育設計)を 活用した職員による企画・立案マネジメント

■講師



仲道 雅輝

(愛媛大学 総合情報メディアセンター兼教育企画室 助教)

日本福祉大学社会福祉学部卒業。熊本大学社会文化科学研究科教授システム学専攻博士前期課程修了。平成7年から日本福祉大学事務職員、平成23年より愛媛大学にてFD・SDや学生能力開発、授業コンサルテーションに携わる。研究課題は全学的eラーニング推進とICT活用教育の普及。専門は教育工学、インストラクショナル・デザイン(ID/教育設計)。



津曲 陽子

(愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 特任助教)

九州大学教育学部卒業。同大学院人間環境学府修士課程修了、同大学院人間環境学府博士課程修了(博士(心理学))。九州大学研究戦略企画室学術研究員を経て、平成25年1月より愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室・特任助教。専門は、社会心理学、大学教育学。現在は、大学間連携共同教育推進事業「西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム」(代表校:愛媛大学)において、学生のリーダーシップ養成に従事している。

■プログラム概要

本プログラムでは、問題解決手法であるインストラクショナル・デザイン(ID)を理解し、その後、ワークショップ形式にて、自身の業務実践の場に活かせる業務の効率化や課題解決に向けた方策が見出せるようになることを目指します。まず、自身の大学で業務や教育の改善・改革を推進したいと考えている事柄を取り上げるところからはじめ、一般的に改革を推進する上で、ポイントとなる現状分析を丁寧に行います。次に、目標とのギャップを明確に認識し、ゴールに向けて方略・戦略をデザインするための方法論を学び、改革の一端を担う際の効果的な思考を身につけます。

■主な受講対象

大学職員(若手・中堅)の方

■本プログラムの到達目標

1. インストラクショナル・デザイン(ID)が課題解決の方法論であることを説明できる
2. 企画・立案にあたって、現状と到達目標とのギャップを明確化することの重要性が説明できる
3. 課題抽出のワークを通じて、自らの実践上の課題が明確化し、その内容が説明できる

■日時・会場・受講定員

日時：平成25年8月23(金)10:00～12:00

会場：愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージズ 2階 M24教室

定員：40名